



6月16日は和菓子の日

嘉祥祭 明石屋

招福祈願

令和六年二十四節気 芒種・夏至
6月14日〔金〕 - 23日〔日〕



明石屋

Chiffon chiffon

シフォンの生クリームサンド
厳選素材をふわふわのシフォンで
サンドしました。

- シフォンプレーン
苺とブルーベリー
1個 540円(税込)
- シフォンショコラ
くるみとピスタチオ
1個 497円(税込)
- 紅茶シフォン
ラズベリーとピスタチオ
1個 497円(税込)



木陰の風とともに味わう
絹のようなふんわり食感。

紅茶シフォン

シフォンショコラ

シフォンプレーン

※写真はイメージです。

特別
頒布品



シュークリーム

しっとりとしたシュー生地、特製カスタード
クリームが入った正統派です。1個 120円(税込)

特別
頒布品



どらやき

大納言小豆の自家製餡と県内産鶏卵を贅沢に
使用。美しく焼き上げました。1個 120円(税込)



※写真はイメージです。

厄除招福祈願 赤飯を進呈

期間中、嘉祥祭開催店舗でお菓子を2,160円以上
ご購入いただきますと、「厄除招福祈願赤飯」を進呈
いたします。

記念の赤飯の小豆は「嘉祥祭」にちなみ、皆様の厄除招福を願い、
松原神社(鹿児島市松原町鎮座)にてご祈願を行いました。

※期間中毎日、各店舗先着300名様とさせていただきます。



抹茶のモンブラン
1個 540円(税込)



ブルーベリーレアチーズ
1個 540円(税込)



マンゴーのタルト
1個 573円(税込)



el mundo
PREMIUM
SWEETS

嘉祥祭 開催店舗 (9:00~18:00)

- | | | |
|--|---|--|
| 本店 鹿児島市金生町4番16号 電話 099-226-0431(代) | 谷山店 鹿児島市谷山中央4丁目4915番6号 電話 099-267-7450 | 吉野店 鹿児島市吉野町2307番 電話 099-244-0203 |
| 中央店 鹿児島市中央町2番2号 電話 099-251-5533 | 玉里店 鹿児島市下伊敷1丁目9番1号 電話 099-222-5001 | 松元店 鹿児島市春山町1886番22号 電話 099-278-0840 |
| 鴨池店 鹿児島市鴨池1丁目32番12号 電話 099-251-5534 | 中山店 鹿児島市中山1丁目26番10号 電話 099-269-6123 | 薬師店 鹿児島市薬師1丁目6番1号 電話 099-297-6166 |



電話 0570-020-431 ※ 9:00~17:00
FAX 0120-380-431
メール info@akashiya.co.jp

※ナビダイヤルは、携帯電話からご利用いただけますが、無料通話・定額通話等の対象外となります。
ご了承ください。



6月16日(日)は
「父の日」です。

父の日を象徴するバラをカラフルにしました。



薔薇 1個 389円(税込)

六月限定商品

みなづき
水無月／水無月(黒糖)

2個入 389円(白・黒)(税込)
三角の形で氷を表現。一年の折り返しにあたるこの時期に、邪気を祓い、無病息災を願う縁起菓子です。



生まれたばかりの夏を味わう。

昔ながら。
だから、うれしい。



夏季限定商品
くず笹
3個入 486円(税込)
本葛でこし餡を包んだ、夏を元気に願う和菓子です。



夏季限定商品
朝生水羊羹
1個 324円(税込)
北海道産小豆を使用し、ひと口ですらりと溶ける水羊羹です。



六月限定商品
若鮎
1個 260円(税込)
ふんわりと薄く焼いた生地です。求肥を包みました。



ふまんじゅう
麩饅頭
2個入 389円(税込)
もちもちとした食感が人気。上質なこし餡を包んでいます。



鹿児島県産茶葉の深い味わい。

2024 鹿児島県
新作観光土産品
コンクール入賞

きっさこう
喫茶香 1個 195円(税込)
抹茶餡の上品な甘さと鹿児島県産茶葉の芳醇な香り。抹茶づくしの逸品です。

夏季限定商品

もものようよう
桃之夭夭 2個入 389円(税込)

「桃のように瑞々しい娘が嫁ぐ家はさぞ幸せだろう」という漢詩に因んだ菓子。青桃入りの白餡を求肥で包みました。



青桃を中に、やさしい旬の味わい。

かしょう
明石屋 招福願 嘉祥祭

6月14日[金]—23日[日]



夏季限定商品
水羊羹

1個 270円(税込)
日本の夏の風物詩「水羊羹」。明石屋は、北海道産小豆や讃岐産和三盆糖、本葛、寒天と厳選素材を使用。上品でまろやかな風味をお楽しみください。

なめらかな喉ごしに、暑気を忘れるひととき。

6月16日は「和菓子の日」です。

西暦848年の夏、仁明天皇が御神託により疫病を祓うため神前に16個の菓子や餅を供え、元号を「嘉祥」と改めたのが6月16日。以来、宮中ではこの日に菓子を献じる「嘉祥の祝」を行うことが習わしとなり、次第に庶民に広まり明治時代まで受け継がれてきました。この「嘉祥の祝」を現代に復活させたのが「和菓子の日」です。

古くより魔除けと健やかな暮らしを願って親しまれた歳事「嘉祥の祝」。

6月16日は、和菓子で祝うゆかしい節供をお楽しみください。

木もれ陽踊る、風清らかな季節を
美味しさでさらに彩る「明石屋嘉祥祭」。
「嘉祥」とはよいことの兆しや
おめでたいしるしという意味があります。
幸せを願い、福を招く縁起菓子をはじめ
代表銘菓の軽羹や郷土菓子、
この季節だけの限定菓子など、
大切な方々とお召し上がりいただきたい、
とりどりに揃えました。
皆様のお越しを
心よりお待ちしております。

日本の四季とともに。

明石屋では月替りで季節の上生菓子をおつくりしています。移ろう季節を日本人の繊細な美意識で和菓子に昇華させた逸品の数々をぜひご賞味ください。 1個 389円(税込)

みずぼたん
水牡丹



あじさい
紫陽花



あさつゆ
朝露

